

北海道地方支部 小樽地区漁船組合員大会
安全衛生講習会で心肺蘇生法（AED）を学ぶ

6 月 20 日、新日本海フェリー小樽ターミナル 3 階のマルチホールで、令和 8 年小樽地区漁船組合員大会と安全衛生講習会を開催し、現場組合員 29 人が出席した。

安全衛生講習会

はじめに船員災害防止協会北海道支部・小樽地区支部主催の安全衛生講習会を実施し、心肺蘇生法（AED 使用）の実技講習を行い、理解を深めた。

小樽地区漁船組合員大会

安全衛生講習会を終えた後、小樽地区漁船組合員大会を開催し、遠藤飾北海道地方支部長と高橋健二中央執行委員があいさつを述べた後、来賓の伊藤保夫小樽機船漁業協同組合代表理事組合長から、無事に操業を終えたことへの謝辞と、組合員大会への祝辞が述べられた。また、今期の操業回数、漁獲量、平均単価および総水揚げに関する報告と来期の操業体制について船主会の考えが述べられた。

小樽地区漁船組合員大会では、池上幸太北海道地方支部副支部長から、支部活動の概要と道内の沖合底引き網漁船の現状、小樽地区沖合底引き網漁船における取り組みなどについて報告を行った。

その後、水産部門の活動方針と令和 8 年度労働協約改定交渉の進捗状況などを報告し、現場組合員からは▽休漁中の賃金について▽生産奨励金について一などの質問があり、執行部との質疑応答で理解を深め、組合員大会を終了した。

「海員だより」